

取扱い説明書

MX03-700S&MX03-700P型

この度は弊社製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

□はじめに

取扱い説明書は、製品をご使用いただく上で安全に、末長くご使用いただき、製品の性能を達成できる様に説明したものです。

- 供給エアー圧力は、0.6Ma以下で使用してください。 使用するエアーには必ず、フィルター、オイラーを通過した清浄なエアーを御使用ください。 御使用ホース長さは5m以内にして下さい。
- エアー圧力が高ければ能力は高くなりますが、各部品の磨耗が早くなります、逆に低圧は性能が得られません。

□エアー圧力と流量

- エアー圧力はありますが、流量が少ないと性能は出ません、内径の太いホースに取り替えて下さい。
- 本機はハンデー型で固定使用は出来る限り使用しないで下さい。 また固定使用は他の機種をご選定下さい。

□本機のセットの仕方

- サイレンサーを取り付ける。 必要以上に締め付けないで下さい。 締め過ぎると排気が出にくくなり回転しません。(700S)
- プロペラシャフトにプロペラを取り付けM6ボーローセットボルトしっかりと締め付けて下さい。
- バルブがOFFになっていることを確認後、ホースと接続してください。 バルブは序々に開閉して下さい。
- バルブを開く時は、人や他の物等に接触しない様に御注意下さい、また出荷時に少量のオイルを注油しています、排気(サイレンサー)方向には十分気を付けて下さい。

●回転数の調整

バルブの開きで流量を変える。 レギュレータで圧力を変える。 700Pはレバーが2段切替

□日常点検

- シャフト 振れはないか？ 振れが大きいとベアリングやギアの破損の原因になります。
- ネジ部 緩んでいませんか？ ジョイント部プロペラ止めネジ、モーターケースとギアーケース。
- オイル 漏れは有りませんか？
- 異音 ありませんか？
- 保管 長期使用しない時はエアー接続口よりISOVG #32タービンオイルを3~4滴注油後保管下さい。
- 給油 オイラーを付けないで使用の場合、ホース接続口より1日に2~3回3~4滴オイルを注油し空運転て下さい。 サイレンサーにはウエス等当てて下さい。 ギア一部はモーターとギアーケースを分離しグリス補給下さい。

- 保証期間 正常の使用によるものは6ヶ月間 保障期間中でも改造等は保証外又は使用上、取扱いの上過失は適用外。
 - 故障と対策
 - エアーバルブを開いても回転しない
 - 対策方法
△シリンダーとローターの錆び付き、ホース接続口より注油後プロペラ側を手で左右に回しその後エアーを接続回転させる
 - ローターべインの破損
ベアリングの破損
 - △交換
 - △交換
 - 出力低下
 - エアー圧力が低い
 - エアーフロー不足
 - サイレンサーの目詰り
 - 異音がする
 - ギアの破損、オイル不足
 - 回転不安定
- 仕様
- | | |
|---------|--------------------------|
| エアーカラー | 0.6MPa |
| 無負荷回転数 | 700rpm/min |
| 最大空気消費量 | 0.35Nm ³ /min |
| 最大トルク | 1.6kgfm(15.68Nm) |
| 出力 | 0.36PS(0.28kw) |
| 重量 | 700S 2.2kg (700P 1.9kg) |
| ホース接続径 | 1/4PT |
| 標準プロペラ | アルミφ100丸型
SUSはオプション |
- 禁止事項
- サイレンサーは絶対に取り外さないで下さい。
 - 圧縮エア外では使用しないで下さい。

安全にご使用いただくために

- まちがった取扱いをしますと、製品の性能が十分達成できなかったり、大きな事故につながる可能性があります。事故の発生を避けるためにも、本製品をご使用いただく前には、本取扱説明書の内容を必ず熟読し、内容を十分にご理解いただいた上で取り扱ってください。
- 本取扱説明書は、実際にご使用いただく方の手元まで届くように配慮ください。
本取扱説明書をお読みになった後は、いつでもご活用いただけるように大切に保管してください。



アソ一株式会社
〒544-0004 大阪市生野区巽北4-14-21
TEL:06-6755-3301 FAX:06-6755-3808